



TITLE:

東亞天文協會觀測部月報

AUTHOR(S):

CITATION:

東亞天文協會觀測部月報. 天界 1942, 22(253): 238-240

ISSUE DATE:

1942-06-01

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/168394>

RIGHT:

観測部月報

Monthly Report, Observing Section, O. A. A.

★

東亞天文協會

★流星課通信 (127) METEORS 課長 小横孝二郎 (K. Komaki, President)

七月に入ると、流星数は急に増加する。観測もいよいよ楽になる。本月中に活動する流星群(八月に繼續する)の主なものを掲げる。

出現期間	極大日	輻射點		附近の星	備考
		α	δ		
七月22日——八月10日	七月28日	340°	-17°	水瓶 δ , Δ	緩, 長
" 25日——" 10日	27日	355	+59	カシオペア β	微光
" 25日——" 5日	八月 1日	342	-33	南魚 α , Δ	緩, 長
" 25日——" 10日	4日	303	-10	山羊 α	緩, 長, 1881V
" 15日——" 20日	13日	45	+57	ペルセウス γ , Δ	速, 痕, 1862III

(輻射點は極大日時に於ける位置を示す。△印は輻射點の移動確實なるもの。)

本年は月の關係で、上記の五流星群中、初めの四群は極大日と満月が近い爲、観測は都合が悪い。しかし、水瓶群及ペルセウス群の前驅は月光を避けて観測し得るから大いに注意すべきである。なほ以上の外、ペカソス、狐、白鳥座から放射する流星群があるが、顯著なものではない。

★太陽課 (1942年四月) SUN 幹事 大石辰次 (T. Oisi, Secretary)

追加報告 (3月) 蔡 章 猷 観測日數 16日 *相對數平均 45

七高天文研究部 " 19日 " 50

緯度観測	蔡 章 猷	北半球群數		平均緯度		南半球群數		平均緯度	
		8	11°	8	7°	5	7°	4	6°
	沓掛七二	9	10°	8	10°	9	10°	4	11°
	富田弘一郎	8	12°	8	10°	9	10°	4	11°
	津留繁雄	9	9°	8	10°	9	10°	4	11°
	加藤裕成	9	13°	8	10°	9	10°	4	11°

黒點概況 本月 12 日 東現した單獨有核黒點は、殆ど變化なく、24 日西没したが、本群が最も長期のものであつた。4 日東現 15 日西没の群は可成りの大活動を見せ、13 日出現 22 日西没の群も 16 日前後は美事な並列群を示した。

観測日數 天候良好にして缺測日を出さず、20 日以上の方 18 名中 8 名を算し、協同観測の目的を達した。

特別報告 三月分 19~26 日、伊達氏の寫眞観測。四月 18~30 日 スケッチを朝日

太陽黑點相對數報告 (1942年四月) Sun-spot Relative Nos., April, 1942.

觀測者 Obs. (觀測地)	蔡章猷 Ss (臺北市)	坂上務 Su (鹿兒島市)	七高天文部 Tr (熊本市)	津留繁雄 Tu (和歌山市)	和歌山高商 Tu (大坂市)	竹內潤 No (大坂市)	明星觀測班 No (大坂市)	西尾利夫 Qs (京都市)	笠井泰雄 Kb (滋賀縣)	木邊成磨 Qt (名古屋市)	加藤榕成 Kk (長野縣)	沓掛七二 Il (靜岡縣)	岩城馨 Oi (靜岡縣)	大石辰次 Hz (東京市)	保積善太郎 Tm (東京市)	富田弘一郎 Ti (東京市)	高杉重春 Mx (東京市)	松下一淑 No of Obs.	
口徑 mm	55	42	135	122	203	32	150	105	40	75	75	102	30	55	80	40	55	47	
倍率 x	64	64	71	48	68	50	75	75	53	60	40	75	50	64	64	32	64	64	
方法	P	P	P	P	D	D	D	P	P	D	P	DP	D	D	D	DP	DP	D	
1	R	C	C	C			C	C	(修理中)	C	C	44	R	47	41	M	35	M	4
2	42	38	41	41		34	28	35		M	11	42	24	36	39	M	35	C	13
3	51	48	38	37		12	41	M		79	47	C	R	38	41	23	26		12
4	46	C	24	24		0	13	M		47	M	35	11	21	12	28	11	12	13
5	R	C	R	R			M	R		R	M	C	C	C	36	M	0	C	2
6	C	C	12	12		0	15	M	12	R	M	C	C	R	M	R	R	5	
7	30	28	25	26		0	47	23	12	17	C	12	24	12	M	12	C	13	
8	30	44	23	27		18	44	31	31	22	C	14	28	29	22	16	19	15	
9	19	36	33	20		16	35	23	30	23	C	16	19	18	23	16	24	15	
10	R	R	M	R		14	R	R	R	C	R	R	25	R	M	R	C	2	
11	C	33	M	49			35	34		38	19	47	17	44	24	20	17	M	12
12	43	R	C	R		45	R	M		40	17	M	M	37	C	M	14	34	7
13	44	M	37	54		64	53	52		52	46	C	46	34	43	32	36	47	14
14	R	C	R	56		12	55	R		59	58	C	C	43	46	55	37	C	9
15	M	R	45	64		28	54	55		65	45	59	62	25	55	53	42	60	14
16	55	R	64	R		38	54	M		55	47	C	54	62	C	M	R	R	8
17	R	65	C	63		63	35	65		74	48	65	61	32	48	M	39	C	11
18	66	67	81	65	32	71	33	74		84	59	67	61	62	63	M	41	64	16
19	114	C	51	C	32	48	32	64	52	102	76	C	M	76	85	81	62	64	14
20	M	R	R	R	R		R	R	54	R	R	R	R	C	C	R	R	R	1
21	R	R	C	1:5	R		C	104	72	M	117	C	R	80	89	M	77	C	7
22	R	C	92	128	79	70	127	100	M	126	75	C	129	87	131	100	77	81	14
23	82	98	122	123	64	88	124	84	66	M	82	94	88	75	114	95	68	65	17
24	50	90	114	89	55	72	105	61	57	94	66	M	75	109	98	80	64	48	17
25	54	M	89	57	49	78	111	M	48	65	56	84	70	78	75	64	49	M	15
26	57	M	(修理中)	57	39	79	109	M	M	76	59	63	69	66	88	93	42	26	14
27	M	R	R	R			108	M	M	100	C	C	101	R	93	92	77	M	6
28	R	C	R	R				R	M	R	R	C	R	R	76	R	M	R	1
29	R	C	(修理中)	52	25	0	99	C	54	72	58	C	73	R	69	76	54	C	11
30	70	92	84	69	65	38	65	61	65	70	M	C	C	71	81	78	64	35	15
Days 日數	16	11	17	21	9	23	23	15	8	22	20	11	18	23	25	17	25	14	317
%	53	37	57	70	30	77	77	50	27	73	67	37	60	77	83	57	83	47	59
平均 Mean	53	58	57	58	49	39	62	57	59	63	50	59	55	51	60	61	40	43	

略符號については第246號を見よ。For the abbreviations, see No. 246.

享氏より、又、保積氏よりスケッチ8個を受領した。

観測者動靜 休測——山田勇次(家事)、前橋榮太郎(入學)。

開始——和歌山高商天文班 朝 日 亭

★黄道光課 ZODIACAL LIGHTS 課長 山本一清 (Issei Yamamoto, President)

南洋の戦野に活躍中の田村軍醫中尉より、去る三月18日の黄道光と對日照、同9日の黄道光の観測報告を受領した。對日照は初めてだと言つて居られるが、よく晝かれてある。尙、臺北の蔡章猷氏から、昨1941年十一月26日の曉天と、本年四月9日及び五月8日の宵天の黄道光の観測報告が受領された。先頃以來、内地の各方面から星圖の請求が澤山やつて來たので、それぞれ送つて置いたが、観測報告は來ない。之れは時季が悪いためであらう。しかし、吾が國のやうな低い中緯度のあたりでは、四月以後の西天にも、六月頃の東天にも、黄道光は可なりよく見えるのであつて、歐米の観測者よりも、ずつと恵まれてゐるのであるから、奮勵して貰ひたい。どうも、今までの天文ファンは、多く歐米人の書いた書物(又は其の紹介文や、譯書)を讀んでゐるものだから、北緯40~50度あたりの土地で見える天象が、そのまゝ日本でも見えるものだと、つい思ひ込む人が多いやうであるが、之れは大變な間違ひであることを知らなければならぬ。

接眼鏡(アイビース)共同購入計畫

希望者は本會事務室又は當器械課宛(滋賀縣野洲郡中里村木部21, 木邊成鷹 氣付)往復葉書(4錢)で申込まれたい。種類は便宜上下の四種として置く。

- | | |
|-----------------|------------------------|
| 甲, 6mm ハイゲンス | } ミツテンツワイ式、又は普通の型式か、未定 |
| 乙, 12.5mm ハイゲンス | |
| 丙, 25mm ハイゲンス | |
| 丁, 25mm ケルナ | |

價格、期日等は不明、豫約金は不要。詳細は本誌前號第201頁、又は本會急報第538號(三月3日)を参照されたい。

観測用印刷物 (送料各々2組及6枚迄3錢)

- | | | |
|-----------------|----------|-----------------|
| ○太陽黒點報告用紙 | (一枚 3錢) | } 東亞天文協會事務局 |
| ○太陽面經緯度圖(第1-8圖) | (一組 50錢) | |
| ○流星觀測用星圖(第1-6圖) | (各一枚3錢) | } 流星課長 小嶺孝二郎氏宛 |
| ○流星觀測報告用紙 | (一枚 2錢) | |
| ○變星觀測用星圖 | (一枚 10錢) | } 東亞天文協會事務局 |
| ○變星觀測報告用紙 | (一枚 2錢) | |
| ○黄道光觀測用星圖 | (一枚 3錢) | } 黄道光課長 山本一清氏宛 |
| ○黄道光觀測報告用紙 | (一枚 3錢) | |
| ○木星スケチ用紙 | (一枚 5錢) | } 遊星面課長 伊達英太郎氏宛 |
| ○火星スケチ用紙 | (一枚 5錢) | |